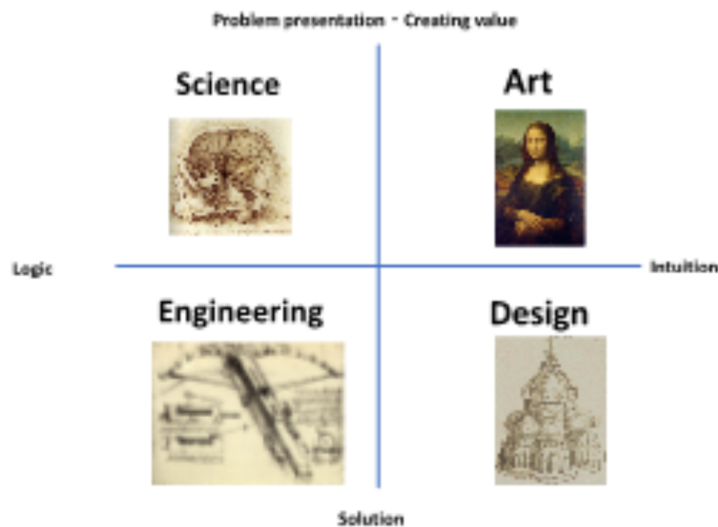


今、なぜビジネスにアートが必要なのか？ Why do you need art for your business now?

講演概要

変化が激しく、複雑で不確実性が高い今日のビジネス環境において、これまでの知識や論理的思考・分析のみに頼った思考や意思決定では限界があります。ビジネスにおいても、全体を直感的に捉えることのできる感性や、課題を独自の視点で発見し、創造的に解決する力がますます必要とされています。イノベーションを生み出すためにはロジックと感性の両輪が必要であるにもかかわらず、私たちは今までロジックに偏重しすぎていたのではないのでしょうか？ 圧倒的な価値を生み出すためにはアートが持つ思考法(アートシンキング)や意味を転回する思考が必要とされています。変化が激しく不確実性が高い今日のビジネス環境においてこそロジカルシンキングに加え、アートが持つ思考法を知り、身につけるべきではないのでしょうか。アートシンキング(アートが持つ思考法)による新たな価値の創造の概念および一部の企業での実例をお話し出来ればと思います。



【略歴】

[Biography]



大学卒業後、株式会社リクルート入社。マーケティング、営業を経て映画、音楽の製作および出版事業を経験。リクルート退社後、音楽配信事業に携わったのち、テレビ局や出版社とのコンテンツ事業の共同開発に従事する。2015年アートと人々との間の垣根を越えるべく、東京藝大出身のアーティストとともに誰もが驚異的に短期間で絵が描け、新たな知覚と気付きを得られる講座 ART&LOGIC(アートアンドロジック)を立ち上げる。なお、現在、アート領域に加え企業へのデザインマネジメントも実施している。